

わがまち
歴史散歩

市史編纂だより(83)

端午の節句に豆芝居

5月5日は端午の節句、池田では旧暦に合わせて一月遅れの6月5日に祝うことが多かったそうです。そのころ行われたのが豆芝居です。といっても懐かしいと覚えておられるのは、もう年配の方だけでしょうか。

端午の節句に邪気払い

さて、節句の前日の6月4日、池田ではヨモギ・センダン・シヨウブを束ねて屋根に放り上げて夜露を受け、翌日はそれでシヨウブ湯をたてたそうです。



にぎわう呉服座

す。ヨモギ・センダンは整腸・鎮痛・駆虫・止血に効き目のある薬草の上に香りが強い。尚武に通じるシヨウブとともに、邪気を払い一年の健康を念じました。頭に巻くと頭痛が治るとの言い伝えもあります(『新修池田市史』第5巻)。

端午の節句は午の月の初午の日、午と五が重なる重日でありわけ忌むべき日でしたから、邪気を払う必要があったのです。

豆芝居の季節

端午の節句時はムギが黄ばみ、畔にソラマメが実るころ。田起こし・代かき・苗代作りと早春から続いた春の農作業が一段落する時期で、田植え前の骨休みに芝居見物。豆芝居という年中行事がありました。池田学講座「明治大正の文学と池田」(平成19年11月18日開催)の中で、肥田皓三先生が池田の俳人・波々柳雨が書いた「豆芝居」(『倦鳥』大正10年8月)を俳句とともに紹介されています。

「池田・伊丹を中心として豊能・川辺郡にわたるのみに限り行はれてある」農家はもちろん商家の雇い人にも楽しみな行事だったといい、これを詠んだ句も載せています。「待ち兼ねし年の行事の豆芝居」(君女)「豆芝居あたりの麦は黄ばみけり」(青々)「豆芝居豆の飯して日暮らせり」(柳雨)。「豆ご飯を重箱に詰め、一升瓶も提げて、一日芝居を楽しんだ様子が目に浮かびます。」

呉服座で芝居見物

巡業の一座を迎える所もあつたでしょうが、池田には常設の芝居小屋があつたので、そこで豆芝居向けの興行が掛かりました。昭和10(1935)年ごろには、呉服座に豆芝居見物に行くことが年中行事だったといえます(『池田・昔ばなしと年中行事』ほか)。呉服座は西之口の呉服橋の南、猪名川堤防沿いに明治25(1892)年に移築あるいは改築され、回り舞台に広い花道を持ち、平場・出席・棧敷と定員350人ほどもある立派な芝居小屋でした(『新修池田市史』第3・5巻)。

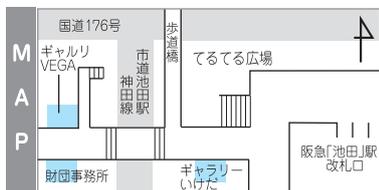
豆芝居が近づくと、赤パツチをはいた東西屋(チンドン屋)が「オバンの好きな豆芝居、さあいよいよ始まり始まり」と、芝居興行を触れ回ります。猪名川の河原まで幟が立ち並び、池田だけでなく豊中・箕面・川西・能勢などから客を集め、多い日には呉服橋まで人の波が続きました。演目は「忠臣蔵」「お染久松」「八百屋お七」など、毎日変えて、興行は10日間ほど続きます。しかしその呉服座も昭和44年に閉鎖され、豆芝居の伝統は廃れました。

豆芝居が終わると今度は田植え、梅雨の季節となります。そこで柳雨「豆芝居」からまた一句。「豆芝居果てて池田の夏の雨」(無山人)。

(池田市史編纂委員会専門委員・植木佳子)

問い合わせは生涯学習推進課市史編纂(754・6674)

ギャラリーコーナー



【ギャラリーいけだ】

鍛冶ゆう子作陶展	~ 6/4
山路均 第四回 油彩展	6/6 ~ 11
祐紀油彩画展	6/13 ~ 18
塩屋信敏「犬と椿のコラボ展」(絵画)	6/20 ~ 25
高村喜美子作品展	6/27 ~ 7/2

【ギャラリーVEGA】

工房 悠 作品展	~ 6/4
岡田元史・大和絵展	6/6 ~ 11
本荘正彦 花彩りの木版画展	6/13 ~ 18
ジャポニズムモダン in 半蔵作品展	6/20 ~ 25
池高七期のアートな仲間展	6/20 ~ 25
川口もと子・川口恵 二人展(絵画)	6/27 ~ 7/2

【開館時間】10:00~19:00(最終日は16:00まで)

【休館日】火曜日

【入館料】無料

【使用料】

ギャラリーいけだ 5万円(展示販売不可)

ギャラリーVEGA 15万円(ブロックの分割使用=7・10万円=、展示販売も可)

【使用期間】水~翌週月曜日の6日間

【申し込み】使用希望月の1年前から

使用申し込みは
いけだ市民文化振興財団
(750・3333)

申し込み 必要事項

申し込み日の表記のないものは、6月2日 から受け付け。イベント名、住所、参加者全員の氏名(振り仮名も)、生年月日、電話番号を書いて締め切り日までにお申し込みください。

集まれ！ 子育て仲間

地域子育て支援拠点事業

地域子育て拠点ホームページ
http://www.city.ikeda.osaka.jp/kakuka_annai/kodomo_kenkoubu/kosodate_sien/index.html

対象	未就学児と保護者。13日午後1時～3時のなかよしこども園は第1子で満1歳まで。保健福祉総合センターの8日は双子また
ところ	とき(6月)
なかよしこども園	月～金曜日の10時～15時
保健福祉総合センター	8日 10時～11時30分 15日 10時～11時30分

「わたぼうし」

開館時間 月～金曜日午前9時～午後5時
 (祝・休日は除く)
 〒5631003 石橋4丁目6
 なかよしこども園内 ☎761・6777

のびのびひろば

対象 未就学児と保護者。古江保育所の25日は1・2歳児
 パパと遊ぼうDAY とき 6月23日 午前10時、阪急バス「中川原」バス停に集合 内容 余野川散策
 対象 3歳～就学前の子どもと父親(家族の参加も可) 定員 10組(抽選) 申し込み 同月7日(消印有効) までに電話が必要事項を書いてはがきまたはファクスで「ホップくん」では、一時保育のお手伝いをしてくれるボランティアを募集しています。

ところ	とき(6月)
古江保育所	月・火・木曜日 10時～15時
細河コミュニティセンター	13日 10時～12時

のびのびひろば

「ホップくん」
 開館時間 月～金曜日午前9時～午後5時
 (祝・休日は除く)
 〒5631001 5古江町4番
 古江保育所内 ☎753・7999



は三つ子と保護者、15日は外国の方
 パパと遊ぼう! とき 6月16日
 午前10時～正午 内容 体を使った遊び 対象 就学前の子どもと保護者 定員 15組(当日先着順)



幼稚園で遊ぼう



さくら幼稚園(大和町1番4、751・3513) 子育て相談も随時実施。		
ちびっこひろば(未就園児)	6/6、7/11 の水曜日 13:30～14:30	園庭を開放し、保護者同士のふれあいや、友達づくりなどの機会となる場を提供(雨天中止)
あおぞら幼稚園(畑1丁目1-1、751・9554) 子育て相談も随時実施。		
あおぞらランド(未就園児)	6/12、7/10 の火曜日 10:00～11:15	絵本の読み聞かせ、歌や手遊び、保健指導、砂遊び・しゃぼん玉など(雨天の場合はリズム遊び)
園庭開放(未就園児)	6/6、7/11 の水曜日 14:00～15:00	園庭で遊ぶ(雨天中止)
ひかり幼稚園(神田2丁目4-1、752・0414)		
ふれあい広場(0～2歳)	6/1、7/13 の金曜日 14:30～15:30	保健師による育児相談や子ども同士と一緒に遊ぶ
みんなの広場(3歳以上)	6/1、7/13 の金曜日 10:00～11:30	園庭や保育室での三輪車、スケーター、水遊び、ままごとなど
おひさまひろば(20年4月2日～21年4月1日生まれの子ども)	6/6、7/4 の水曜日 9:30～10:30	幼稚園の先生と一緒に遊ぶ 6/6...リズム遊び、絵本の読み聞かせなど 7/4...どろんこ遊び、水遊びなど(上靴、水筒、帽子、着替えなど必要)
なかよしこども園(石橋4丁目6-1、761・6777)		
園庭開放(未就園児)	6・7月の月～金曜日 9:00～16:45	北園庭で、子ども同士や親子と一緒に遊ぶ(雨天中止)
ほしのこクラブ(3歳の子と親)	6/20、7/4 の水曜日 10:00～11:00	色水遊び、どろんこ遊び、七夕飾り作りなど

遊び

16日 午後1時30分 内容 新聞紙
 パパと遊ぼうDAY とき 6月

「もりもりkids」
 開館時間 月～土曜日午前10時～午後4時
 (祝・休日は除く、木曜日は午後3時まで)
 〒5631002 5城南3丁目11-15
 ザ・ライオンズ池田内 ☎752・2211

「ポンポコクラブ」
 開館時間 日～木曜日午前10時～午後4時(祝・休日は除く)
 〒5631001 5城南3丁目1-40
 保健福祉総合センター内 ☎754・6006

パパとあそぼう! とき 6月10日 午前11時15分 内容 ふれあい遊び 対象 未就園児と保護者
 6月生まれの誕生会 とき 6月27日 午前11時15分 対象 未就園児と保護者

対象	とき(6月)
7カ月以上の0歳児と保護者	6日 10時～12時
6カ月までの子どもと保護者	6日 14時～16時
赤ちゃんタイム	6日 10時～12時
内容 母親同士の交流など	木曜やつてみようDAY とき 6月21日 午後1時30分 内容 しゃぼん玉遊び
6月生まれの誕生会	とき 6月18日 23年生まれ、同月20日 21・22年生まれ、いずれも午前11時から 定員 各10組(先着順) 申し込み 同月4日 から来館または電話で

2日とも同じ内容。